



| 相談内容 | 日時 | 場所 | 問い合わせ |
|------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 行政相談 行政相談員が、行政などへの苦情や意見、要望などの相談を受けます。 | 5/13(水) 午前10時～正午 | みんなんかん 安岐総合支所 | 大分行政監視行政相談センター ☎097-532-3715 インターネットによる相談も利用できます。  |
| 行政書士会無料相談 ※要予約・1組30分以内 遺言・相続、在留資格、法人設立、各種許可申請など、お気軽にご相談ください。 | 5/21(木) 午後1時～3時 | 武蔵中央公民館 | 大分県行政書士会杵築支部 ☎0977-75-8443 |
| | 5/20(水) 午後1時30分～4時30分 | ホルトホール大分 (大分市) | 大分県行政書士会事務局 ☎097-537-7089 |
| 民事・家事手続き案内 ※前週金曜までに要予約 裁判所の利用や申し立て手続きなどについて説明・案内します。 | 5/13(水) 午前9時30分～午後3時30分 | アストくにさき | 大分地方・家庭裁判所杵築支部 ☎62-2052 |
| こころの相談 ※3日前までに要予約 こころの悩みなど、つらい気持ちを伝えてください。 | 5/14(木) 正午～午後1時 | 東部保健所 国東保健部 | 東部保健所 国東保健部 ☎72-1127 |
| | 6/11(木) 正午～午後1時 | | |
| 障がい者福祉相談 障がい者のための総合相談窓口です。ご家族からの相談も可能です。 | 6/2(火) 午後1時30分～3時 | みんなんかん | 福祉課 福祉・障がい者支援係 ☎72-5164 |
| | 6/9(火) 午後1時30分～3時 | アストくにさき | |
| 成年後見出前相談 ※要予約 認知症や障がいのため判断能力が十分でない方に対して、支援制度などの情報提供を行います。 | 5/25(月) 午後2時～4時 | 国見保健福祉センター | 国東市成年後見センターほっとかない ☎68-1976 |
| 大分県よろず支援拠点 ※要予約 専門家が販路開拓や資金繰りなど、幅広い経営相談に応じます。 | 5/27(水) 午前10時～午後4時 | 国東市役所 | 国東市商工会 ☎72-2000 |
| 職業相談ふるさとハローワーク 求人情報の検索や専門員による相談などをご利用できます。詳細は市ホームページをご覧ください。 | 平日 午前9時30分～午後5時 | 国東地域ふるさとハローワーク | 国東地域ふるさとハローワーク ☎72-0952 市ホームページはこちら  |
| てんかん専門相談窓口 てんかんについての電話相談をコーディネーター(看護師)がお受けする無料窓口です。 | 平日水曜～金曜 午前10時～午後3時 | 電話相談 | 大分県てんかん支援拠点病院事業 ☎050-3613-1679 |

休日当番医

午前8時30分～午後5時

※受診する前に必ず休日当番医へ電話をしてください。

| | | | |
|----------------|----------------|-------------|---------------|
| 5/10 たてわき眼科 | 武蔵町糸原 69-0111 | 5/31 定村内科医院 | 安岐町塩屋 67-2127 |
| 5/17 富来K.クリニック | 国東町富来浦 73-3010 | 6/7 国見病院 | 国見町伊美 82-1251 |
| 5/24 はるかぜ醫院 | 国見町大熊毛 89-9414 | 6/14 あおぞら病院 | 国東町小原 72-0455 |

※国東市民病院(☎67-1211)、あおぞら病院(☎72-0455)は救急病院です。

人口減少の中でも持続可能な地域づくり

国東市長 松井 督治

人口減少対策は多くの自治体にとって最重要の課題です。国東市の人口も合併時は約3万4000人でしたが、20年後の現在、約2万4000人と1万人減少しています。国も年間3兆6000億円もの巨額の少子化対策を講じて人口減少に歯止めをかけようとしています。少子化は進む一方です。国東市はこのような人口減少社会を前提として、第3期国東市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、2060年に1万5500人の人口維持を目標に掲げ、さまざまな施策を実施しています。

人口減少の中でも持続可能な地域づくりは、多様性を持ち、活気のある地域をつくる「スマートシュリンク(賢く縮む)」が求められると思います。そのためには2つの視点が必要です。「人口減少を緩和する対策」と「人口減少に適応した地域の仕組みをつくる対策」です。緩和策としては、人口の自然減を抑制するための少子化対策、子育て支援策の強化や、社会減を抑制するためのUターン支援策の強化や医療従事者の人材確保対策を、令和7年度から始めました。また、今年度からは人材確保対策の職種を、医療人材に加えて、介護人材、保育人材、農業人材まで広げ、子育て世代や働き手の確保に力を入れています。一方の適応策に

ついては、経済規模が縮小しても生産性を高め、付加価値の高い製品やサービスを生み出せるよう事業所のイノベーション支援を行い、小さい経済圏でも収益が確保できる環境づくりを目指しています。また、地域コミュニティを維持するため、行政区の人数が減少しても地域運営ができるように、旧小学校区単位の多世代型支え合いシステム、地域運営組織を設立し、人口が減っても市民の皆さんのウェルビーイング(心身の健康や幸福)を高めていきたいと考えています。

そんな中、人口減少対策に明るい兆しも見えています。国東市の平成24年度以降の社会動態(日本人住民)を見ると、毎年度平均でマイナス147人と、転出が転入を上回る社会減(転出超過)となっており、直近の令和6年度もマイナス169人の転出超過でした。しかし、令和7年度はマイナス39人と大幅に改善しました。この流れを加速させて、令和8年度には社会増(転入超過)になるよう各種施策に取り組んでいきたいと思っておりますので、皆さまのご協力をお願い致します。



シリーズ **くにさき学** 国東の自然環境
～自然・暮らし・環境編～

国東地域では、田畑や河川・池・里山・植林地・自然林など場所によってさまざまな植物が見られます。富来浦のハマボウは海辺に群生し、夏頃になると黄色い花を咲かせます。治郎丸のサルブエは高さ約40mの大きな木で、樹齢は約800年といわれています。これらはいずれも市の天然記念物に指定されています。

また、桜八幡神社や文殊仙寺、向田天満社などの古いお寺や神社には、スダシイヤカシ、タブノキといった原生林が残っており、県の天然記念物として指定されています。

くにさき学クイズ 国東半島にも生息するエヒメアヤメは、その希少性から に指定されています。空欄に当てはまるのは次のうちどれかな？

1 野生絶滅種 2 絶滅危惧種 3 準絶滅危惧種 4 絶滅のおそれのある地域個体群 答えはコチラ！

もっとくにさき！ 国東市の公式ソーシャルメディア

LINE / Facebook / X (旧Twitter) / Instagram / YouTube





